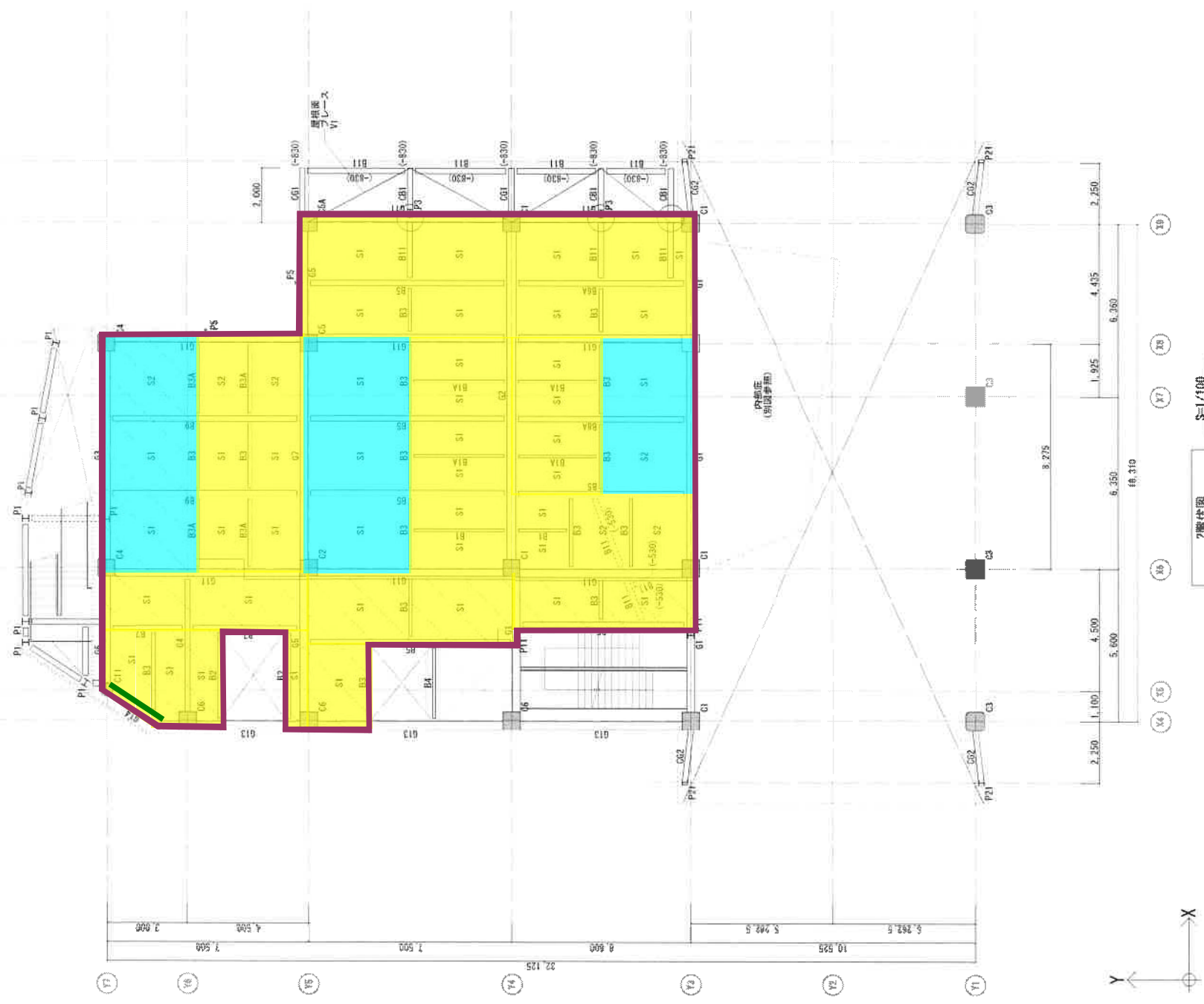


- 凡例
- N-DP
  - t=0.8
  - t=1.0
  - t=1.2
  - t=1.4
  - t=1.6
  - 現場切断
  - コン止め
  - h=150
  - h=180
  - h=200



- 2階状態 S=1/100
- 特記なき限り 下記による。
1. 本図は、見下し図とする。
  2. 寸 印は、棟軸線を示す。
  3. 梁矢高は20~200とする。
  4. (数字) は、寸法からの梁矢高位置を示す。
  5. スラブ矢高は20~100とする。
  6. □印は、20~20を示す。
  - 7.

備考	管理棟設計 第 11A10103 号	管理棟設計 一級建築士 藤田 宏 登録第 152538号	承認 渡邊	調査 木皿	設計 大村・伊藤	設計年月 H25.07	全業 218	工事名 仙台市役所上杉分庁舎災害復旧改築工事 図面名称 2階フラットデッキ範囲図	No S-45	Scale A 1版 / 40 A 3版 / 80
----	-----------------------	------------------------------------	----------	----------	-------------	----------------	-----------	---	------------	---------------------------------

- 凡例
- N-DP
  - t=0.8
  - t=1.0
  - t=1.2
  - t=1.4
  - t=1.6
  - 現場切筋

- コン止め
- h=150
  - h=180
  - h=200



3階伏図 S=1/100

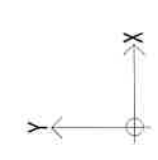
- 特記なき限り 下記による。
1. 本図は、見下付図とする。
  2. 枠印は、換気機を示す。
  3. 梁寸法はH<sub>1</sub>-200とする。
  4. (欄字) は、窓からの換気機設置を示す。
  5. スラブ厚はH<sub>1</sub>-100とする。
  6. [ ]印は、H<sub>1</sub>-200を示す。



4階伏図 S=1/100

- 特記なき限り 下記による。
1. 本図は、見下付図とする。
  2. 枠印は、換気機を示す。
  3. 梁寸法はH<sub>1</sub>-200とする。
  4. (欄字) は、窓からの換気機設置を示す。
  5. スラブ厚はH<sub>1</sub>-100とする。
  6. [ ]印は、H<sub>1</sub>-200を示す。

- 凡例
- N-DP
  - t=0.8
  - t=1.0
  - t=1.2
  - t=1.4
  - t=1.6
  - 現場切断
- コン止め
- h=150
  - h=180
  - h=200



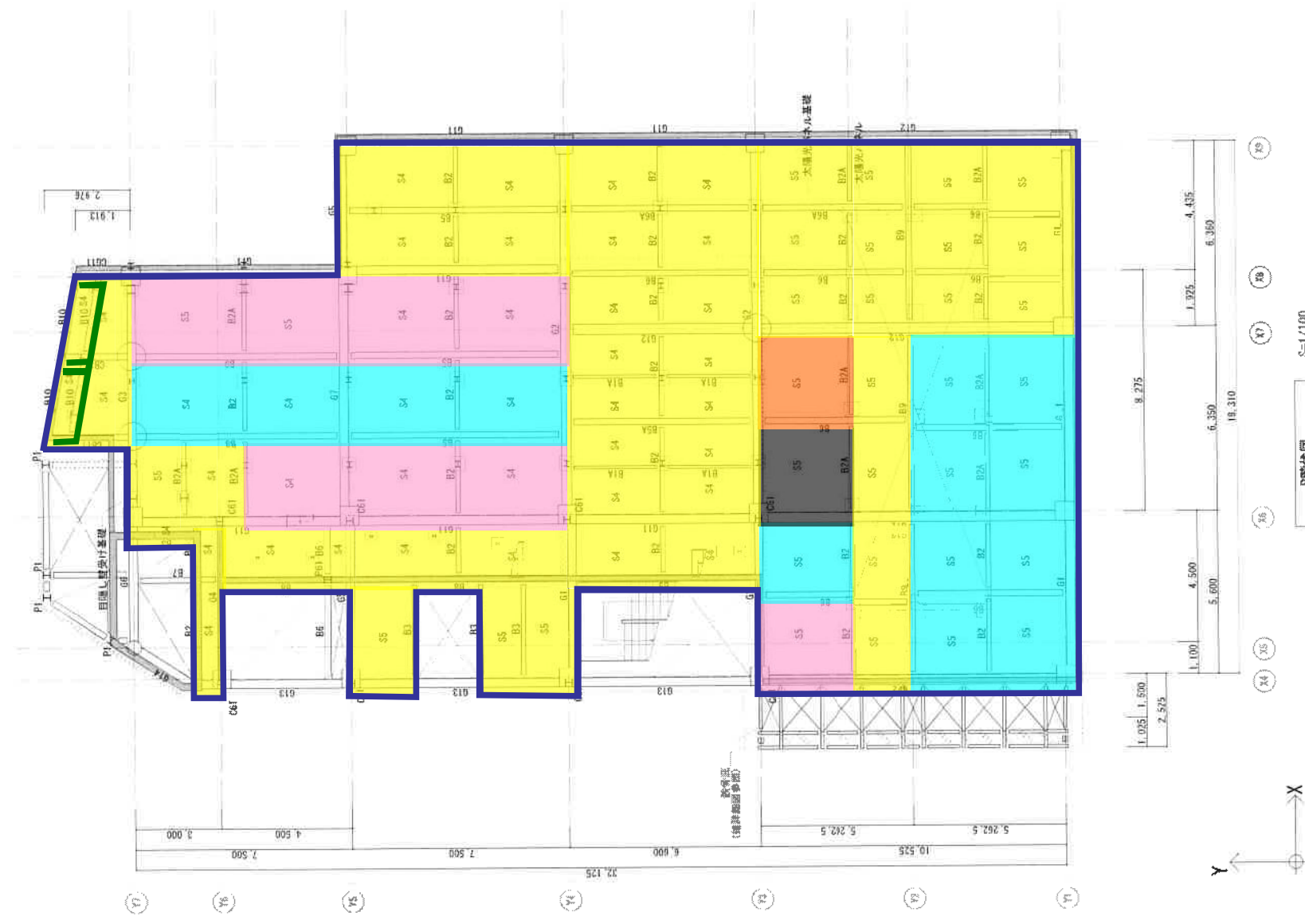
5階～14階状況図 S=1/100

- 特記なき限り 下図による。
1. 木図は、真下け図とする。
  2. 寸 印は、省略線を示す。
  3. 梁天端はt=200とする。
  4. (数字) は、凡からの梁天端位置を示す。
  5. スラブ天端はt=40とする。
  6. ( ) 印は、凡への示す。
  7. スラブ厚さは、t=180とする。

備考	管理棟設計 第 11A10103 号	管理棟設計 一級建築士 藤原 宏 登録第 152538号	承認 渡邊	調査 木皿	設計 大村・伊藤	設計年月 H25.07	全 業 218	工事名 仙台市役所上杉分庁舎災害復旧改築工事 図面名称 5～14階フラットデッキ範囲図	No S-47	Scale A 1版 1/40 A 3版 1/80
----	-----------------------	---------------------------------------	----------	----------	-------------	----------------	------------	--	------------	---------------------------------

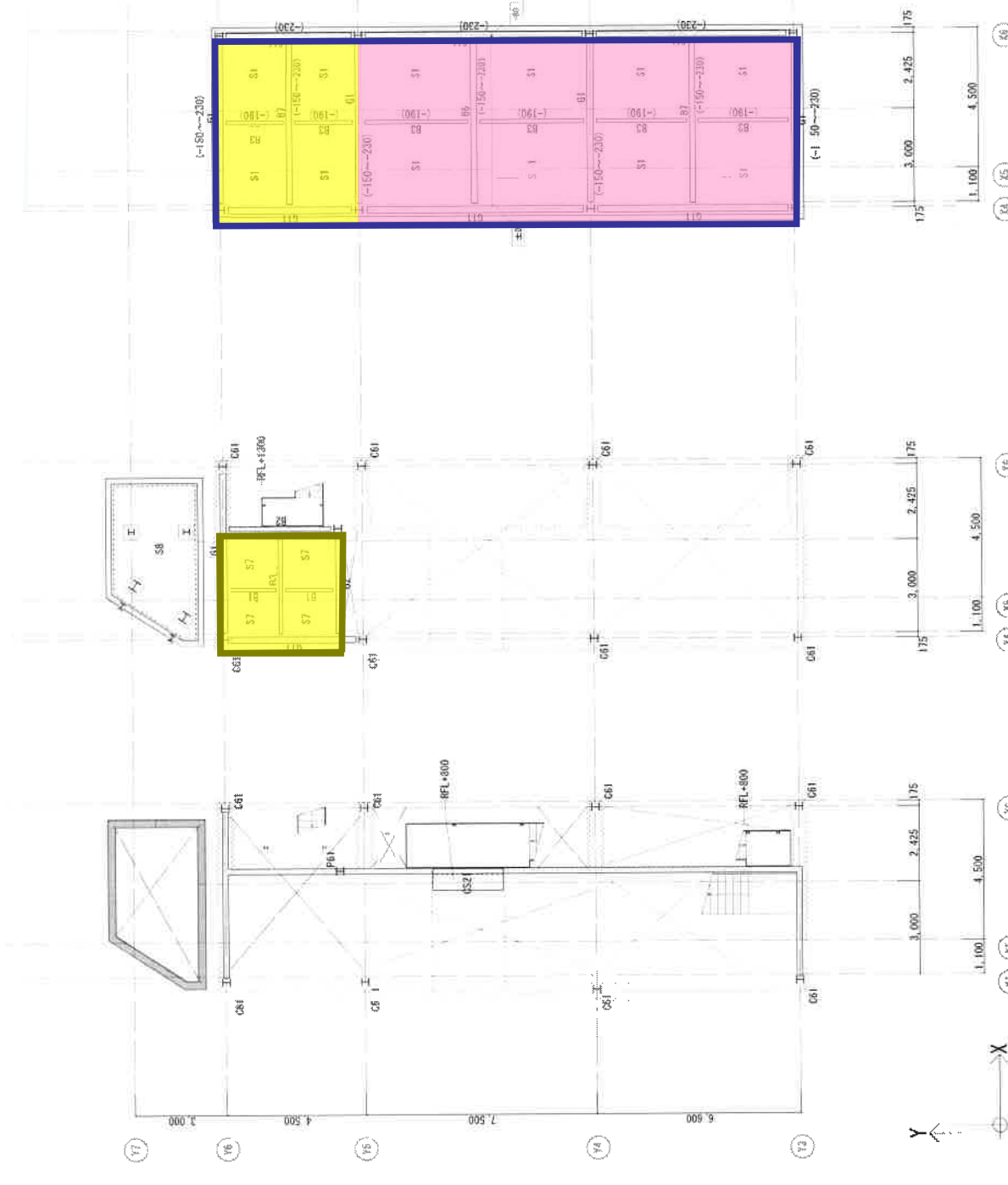
- 凡例
- N-DP
  - t=0.8
  - t=1.0
  - t=1.2
  - t=1.4
  - t=1.6
  - 現場切断

- コン止め
- h=150
  - h=180
  - h=200



R階状況図 S=1/100

- 特記なき限り 下記による。
- 本図は、見下付図とする。
  - 寸法は、梁間幅を示す。
  - スラブ厚さは、t=100とする。



R階+800状況図 S=1/100

- 特記なき限り 下記による。
- 本図は、見下付図とする。
  - 寸法は、梁間幅を示す。
  - 梁天端はRFL+800とする。
  - スラブ天端はRFL+800とする。
  - スラブ厚さは、t=100とする。

R階+1,400状況図 S=1/100

- 特記なき限り 下記による。
- 本図は、見下付図とする。
  - 寸法は、梁間幅を示す。
  - 梁天端はRFL+1200とする。
  - スラブ天端はRFL+1400とする。
  - スラブ厚さは、t=200とする。

PR階状況図 S=1/100

- 特記なき限り 下記による。
- 本図は、見下付図とする。
  - PR階は、RFL+4,700とする。
  - 寸法は、梁間幅を示す。
  - 梁天端はRFL+1200とする。
  - スラブ天端はRFL+1400とする。
  - スラブ厚さは、t=200とする。
  - PR階は、PRからのスラブ高レベルを示す。